

# こまっ子

## 成人式を見て思ったこと

1月号なので「3学期が始まりました!」と言いたところですが、ちょっと遅すぎますね。もう2月が目前で、3年生にとっては3学期が半分終わってしまいます。早いですね。

さて、今月の9日、南アルプス市の成人式が開催されました。コロナ対策から、昨年に引き続きアイメッセでの開催でした。本校の卒業生もたくさん出席していたようです。私も、以前、卒業時の担任として出席したことがあります。声をかけられても名前と顔を一致させるのが本当に大変でした。多くの元生徒たちがニコニコしながら、「先生、私(俺)、覚えてる?」と近づいてくるので、半分、恐怖を感じての参加でした。もちろん着飾っているということもありますが、やはり5年間の成長が凄いのです。

法律が変わって、この4月から「成人は18歳から」ということになります。成人式が何歳の時に行われるのかは、市町村ごとに検討課題になっているようですが、いずれにしても3年生は、間もなく成人です。とかく「責任をもって」と言われるのですが、できることも増えるのです。成人式前後の5年間くらいが、人生の中で一番輝く時期だと思います。縮こまらずに、背伸びをして、たくさんのことを吸収してほしいと思います。



昨年の成人式

## 再び分散登校を . . .

また、「分散登校」を実施しなければならなくなりました。生徒の皆さん、保護者の皆さんには、何とも暗い気持ちになってしまうかもしれませんが、今度の第6波では、小中学生にもたくさんの感染者を出しており、やむを得ない措置と考えています。是非、ご理解いただき、早く安定した状況にできるよう取り組んでいきましょう。(分散登校についての具体的な方法や注意事項は、別途お知らせしていますので、そちらに従ってください。)

分散登校によって、その期間はどうしても授業時間が少なくなります。これを心配する人も多いでしょう。特に3年生は受験を控えて、試験の範囲が終えられるのか大いに心配だと思います。しかし、結論から言うと、心配はいりません。その理由は次の通りです。



1/19 校内ミニ駅伝の様子

- ①本校はもともと授業日数を多めに設定しているので予備的な時間が十分にある。
- ②教科によって遅れているものがある場合は、授業計画を変更して時間数を調整する。
- ③一部の行事を見直して(新入生説明会など)、授業時間に当てる。
- ④それでも時間が不足する場合は、放課後やりモートで補う。

この期間は、部活動もできず、会えない仲間もいたりして、モヤッとした気持ちになるかもしれませんが、実質10日間の予定ですので、生活のリズムをできるだけ崩さないことを心がけて、乗り切っていきましょう。特に、「ゲーム漬け」にはならないように！

※ 家族も含めて体調不良のときは、学校を休んでください。欠席扱いにはなりません。

## 面接練習

公立高校の前期入試が、2月1日・2日で行われます。私立高校の受検はすでに終わったところもあります。3年生は、これらに備えて面接練習を12月から積み重ねてきました。校長室でもこのところ毎日のように練習をしています。

高校入試では学力も大切な要素になりますが、もっと先の人生全体を考えると、むしろ面接試験の方が必要になる機会が多くなると思います。面接の中で面接官が見たいもの、知りたいものは何かという、その人の人間性や考え方、可能性などです。それらは、すべて普段の生活と取組の中でつくられていくものです。もちろん目に見える礼儀の部分も大切ですが、普段から自分を磨く姿勢を持つことがより大切なのだと思います。

3年生は、これまでの自分に自信をもって入試に臨んできてください。



## 何をしているのでしょうか???



ある日の体育の授業風景です。腰に何かつけて走り回っています。いったい何をしているのでしょうか？ 保護者の皆さんは、お子さんに答えを聞いてみてください。生徒たちはとても楽しそうに取り組んでいました。



## 今年の干支(えと)は寅(とら)

今年は寅(とら)年ですね。年賀状にはいろいろな寅が登場していました。来年は「卯(うさぎ)年」。それにしても「寅」も「卯」も、「虎」や「兎」ではなく、なぜこんな字を書くのでしょうか……？

そうですね、干支(えと)だからですね。干支は中国で生まれた年の表し方です。10種類の「干」と12種類の「支」を組み合わせ、合計60種類の年の名前をつくったのです。ですから、今年は「寅」ですが、正確に言うと「壬寅」(じんいん、または、みずのえとら)の年です。60種類しかないので、60年後にも同じ名前の年が登場することになります。だいたい60年たてば、一人の人生が終わるからなのでしょう。そして、来年は「癸卯」(きぼう、または、みずのとう)です。

ちなみに野球で有名な「甲子園」は、「甲子」(こうし、または、きのえね)の年に造られたことによるそうです。歴史に出てくる明治初めの「戊辰戦争」は、「戊辰」(ぼしん、または、つちのえたつ)の年に起きたからです。

「干」……甲、乙、丙、丁、戊、己、庚、辛、壬、癸(10種類)

「支」……子、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥(12種類)

そして、校長先生は「壬寅」の年生まれなのです。つまり……〇〇歳 (-\_-)

